

小さな子どもをもつお父さん、お母さんへ

いちばん最近、子どもと一緒に草花あそびや外あそびを楽しんだのはいつですか？ きのう？ 先週？ それとも一度もないですか？

外あそび・草花あそびを楽しむためには、ちょっとしたコツがあります。それは、ふつうなら間がもたないぐらいのたくさん時間を、まず大人がとること。これって実は、現代に生きる親にとってなかなか大変なことです。

一緒に公園に行って子どもたちを遊具で遊ばせている時、頭の中で、

「くまだ掃除機がけが終わってなかった。あ、銀行にも行かなくちゃ」なんて、いつも一生懸命考えていませんか。そして子どもが遊具でひととおりあそんだら、

「じゃ、帰ろう！」

と、子どもの手を引いて、さっさと帰ろうとしていませんか。

そんな時、たまにはゆっくりと時間をとって、

「何かあそべるものはないかな」

と公園の中を見回したり、

「ここで何ができるかな」

と、子どもと一緒に考えてみて下さい。

一面に咲いているタンポポ、大きな落ち葉、ふしぎな形の木の实……。遊具が少なく面白くないな、と思っていた公園が、実は素敵な、草花あそびの材料の宝庫だったという大発見ができることでしょ。また、

「『おおかみとひつじ』ってあそび知ってる？ やってみようか」

と、まず大人が誘うことで、子どもが外

あそびの楽しさを知り、そのうち子どもどうしが誘いあってあそびの輪をひろげてゆくという体験もすることができるでしょう。

そして、子どもと一緒にのんびり花を編んだり駆け回ったりした思い出は、大人にもほかの何にもかえがたいものとなるはずですよ。

●
あそびにおいてもうひとつ、とても大切なもの……。それはあそび仲間です。ひとりでシロツメクサを編むよりも、だ

れかと一緒にのほうが楽しい。『木の实のお店屋さんごっこ』をするならば、お客さんがいっぱいいたほうが面白い。

そして『こおりおに』や『どんじゃん』などは、み～んなでやらないとできません。

だからこの冊子は「みんなであそぼうよ」という、お誘いでもあります。

自分たち家族だけであそびに出ると、どうしても子どもたちは大人の都合につき合わされがち。子育て仲間を見つけて誘い合い、

「今日はめいっぱいあそぼう！」

と、しっかり心に決めてあそびましょう。

●
あそびは子どもにとって、無駄なものや時間つぶしではない。生きていく力をつくるみなもと、見えない根っことなる大切なもの。私たちはそう考え、この冊子をつくりました。

この冊子が、みなさんの素敵な時間をつくるお役に立てることを願っています。



目次

まえがき	1
この本の使い方	2
目次	3
季節別インデックス	4
天久保公園	6
松見公園	10
かつらぎ公園	12
上宿児童公園	14
さくら運動公園	18
中根ふれあい公園	22
竹園東公園	24
まつほっくり公園	27
コラム 道ばたの草であそぼ!	28
竹園サンパーク (第三公園)	30
二の宮公園	32
洞峰公園	34
鍛冶畑児童公園	36
松代公園	38
西向児童公園 (ヘビ山公園)	40
手代木児童公園 (フリン公園)	41
五十塚児童公園	42
羽成公園	43
科学万博記念公園	44
ゆかりの森	46
霧ヶ浦総合公園	47
あとがき	48
コロボックルの紹介	50

でっかい さくら運動公園

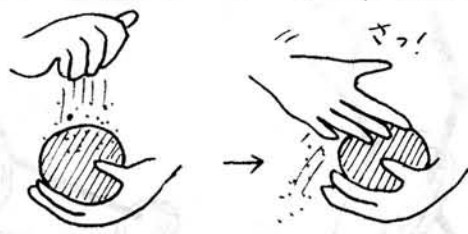
桜庁舎の周囲に広がる大きな公園。テニスコートや野球場の他、子ども向けの遊具も充実している。ここはとてよい『泥んこ』ができるので、雨上がりにGO。

- 金田1603 ●トイレあり ●駐車場あり



泥だんご

テレビや新聞でも紹介されて、すっかり有名になった『光る泥だんご』。ピカピカに作るにはかなりの時間が必要だよ。コツは仕上げにはなるべく細かい、土ほりのような砂を使うこと。



泥のお風呂

砂場に穴をほって、ビニール袋にくんできた水を流しこめば、泥んこのお風呂に!



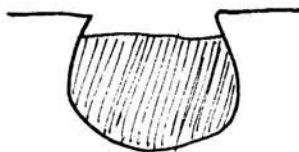
粘土質の砂場でないと、こうはならないので、さくら運動公園ならではの、小さい子はすっぴりはまって、全身どろどろに。たまにはバゆくまで泥んこになってみよう。

泥んこのチョコレートケーキ

どこにでもある土も水を入れてこねると魅力的な泥んこに変身!

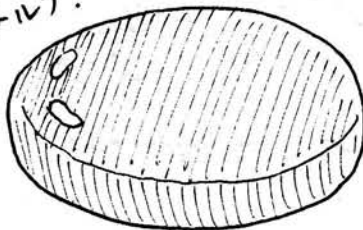


水と土を入れてよく
混ぜ合わせる



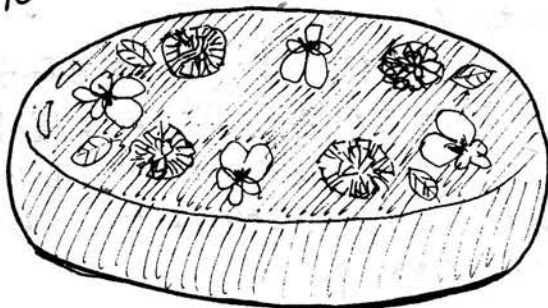
土を足したり、水を足したり
水:土の配合のバランスで
とろんとした良いどろどろが出る。
丁度良い混ざり具合だと
泥の表面を手のひらでヒタヒタ
たたくと ぷるんと波うつ。

ザツハトルテ?



その泥をすくってホットケーキの
生地のように流して表面を
手で ヒタヒタたたくと ツヤがでて
ウィーン風チョコレートケーキの様になる。

完成!



季節の植物でデコレーション
して出来上り。

春はタンポポとスミレ